

# 参考1

本統計は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による死亡を除いた場合の市区町村別にみた標準化死亡比の上位・下位30位である。

参考表 市区町村別にみた標準化死亡比（東日本大震災による死亡を除いた場合の参考値）の上位・下位30位

## 上位30位

順位	男				女			
	都道府県	市区町村	標準化死亡比	人口(人)	都道府県	市区町村	標準化死亡比	人口(人)
1	神奈川県	横浜市 都筑区	73.5	100 634	沖縄県	中頭郡 北中城村	63.9	8 124
2	神奈川県	横浜市 青葉区	74.8	149 037	北海道	有珠郡 壮瞥町	68.3	1 722
3	神奈川県	川崎市 麻生区	76.4	82 077	神奈川県	足柄上郡 開成町	70.8	8 303
4	東京都	杉並区	76.9	260 429	沖縄県	豊見城市	72.1	29 342
5	愛知県	みよし市	78.8	31 569	兵庫県	川辺郡 猪名川町	72.5	16 636
6	神奈川県	愛甲郡 清川村	79.8	1 810	沖縄県	国頭郡 今帰仁村	73.3	4 646
7	神奈川県	足柄上郡 開成町	80.8	7 960	山口県	熊毛郡 平生町	74.1	7 184
8	大阪府	池田市	80.9	50 262	沖縄県	国頭郡 本部町	74.4	6 859
9	神奈川県	横浜市 栄区	81.2	61 124	沖縄県	中頭郡 中城村	76.7	8 745
10	大阪府	豊能郡 豊能町	81.8	10 407	石川県	野々市市	76.9	24 432
11	東京都	目黒区	82.2	122 265	沖縄県	国頭郡 金武町	77.8	5 569
12	東京都	小金井市	82.4	58 752	神奈川県	川崎市 麻生区	79.0	86 057
13	静岡県	浜松市 浜北区	82.5	44 190	沖縄県	中頭郡 北谷町	79.0	13 957
14	千葉県	千葉市 美浜区	83.0	71 343	北海道	広尾郡 大樹町	79.2	3 087
15	京都府	長岡京市	83.0	38 608	新潟県	中魚沼郡 津南町	79.2	5 558
16	宮城県	仙台市 泉区	83.5	101 187	神奈川県	横浜市 青葉区	79.4	152 683
17	兵庫県	川辺郡 猪名川町	83.7	14 943	沖縄県	島尻郡 南風原町	79.5	17 850
18	奈良県	北葛城郡 広陵町	83.9	15 664	群馬県	利根郡 川場村	79.6	2 090
19	東京都	多摩市	84.1	72 610	北海道	常呂郡 置戸町	80.1	1 848
20	熊本県	菊池郡 菊陽町	84.1	18 474	北海道	瀬棚郡 今金町	80.2	3 221
21	兵庫県	川西市	84.4	73 446	沖縄県	中頭郡 嘉手納町	80.5	7 014
22	長野県	塩尻市	84.7	32 907	沖縄県	国頭郡 東村	80.8	794
23	大阪府	箕面市	84.8	61 725	沖縄県	八重山郡 竹富町	81.2	1 859
24	石川県	野々市市	84.9	27 122	沖縄県	名護市	81.3	30 034
25	宮城県	黒川郡 富谷町	84.9	22 835	長野県	北安曇郡 松川村	81.8	5 193
26	神奈川県	川崎市 宮前区	84.9	107 979	奈良県	香芝市	81.8	38 868
27	兵庫県	三田市	85.0	54 828	神奈川県	横浜市 都筑区	82.0	98 827
28	北海道	有珠郡 壮瞥町	85.2	1 502	島根県	邑智郡 川本町	82.2	2 050
29	東京都	国分寺市	85.2	59 208	徳島県	那賀郡 那賀町	82.2	4 912
30	長野県	北安曇郡 松川村	85.3	4 770	福岡県	朝倉郡 筑前町	82.3	15 376

## 下位30位

順位	男				女			
	都道府県	市区町村	標準化死亡比	人口(人)	都道府県	市区町村	標準化死亡比	人口(人)
1	大阪府	大阪市 西成区	182.3	68 943	東京都	西多摩郡 奥多摩町	140.0	3 101
2	東京都	西多摩郡 奥多摩町	144.3	2 925	東京都	西多摩郡 日の出町	133.8	8 407
3	大阪府	大阪市 浪速区	141.6	29 208	大阪府	大阪市 西成区	132.4	47 402
4	福岡県	田川郡 川崎町	139.8	8 227	福岡県	田川郡 川崎町	127.4	9 974
5	青森県	黒石市	135.0	16 792	東京都	西多摩郡 檜原村	127.0	1 310
6	神奈川県	川崎市 川崎区	132.0	111 946	青森県	黒石市	127.0	19 295
7	神奈川県	横浜市 中区	130.9	72 749	埼玉県	児玉郡 神川町	126.4	7 082
8	福岡県	田川郡 大任町	129.6	2 478	埼玉県	秩父郡 横瀬町	125.4	4 536
9	福岡県	田川郡 糸田町	127.9	4 362	埼玉県	児玉郡 美里町	123.7	5 763
10	青森県	南津軽郡 大鰐町	126.9	4 982	北海道	岩内郡 岩内町	123.1	7 735
11	青森県	むつ市	126.7	28 999	千葉県	銚子市	122.6	35 387
12	茨城県	稲敷郡 美浦村	125.9	8 737	埼玉県	入間郡 越生町	121.9	6 281
13	茨城県	神栖市	125.5	47 457	千葉県	八街市	121.7	35 840
14	青森県	南津軽郡 藤崎町	125.5	7 424	大阪府	浪速区	120.9	27 880
15	大阪府	大阪市 大正区	125.3	33 625	奈良県	磯城郡 川西町	120.5	4 458
16	北海道	岩内郡 岩内町	125.2	6 690	青森県	東津軽郡 平内町	119.7	6 491
17	北海道	三笠市	125.0	4 620	青森県	南津軽郡 田舎館村	119.6	4 296
18	青森県	三戸郡 田子町	124.4	2 902	奈良県	北葛城郡 上牧町	119.5	12 499
19	秋田県	鹿角市	124.4	15 966	兵庫県	神戸市 長田区	119.2	50 624
20	大阪府	大阪市 此花区	124.2	31 388	福島県	西白河郡 西郷村	119.1	9 714
21	北海道	古宇郡 泊村	123.9	918	青森県	上北郡 六ヶ所村	119.0	4 873
22	青森県	東津軽郡 外ヶ浜町	123.8	3 245	岩手県	岩手郡 葛巻町	118.8	3 770
23	青森県	東津軽郡 平内町	123.6	5 849	青森県	下北郡 風間浦村	118.4	1 154
24	大阪府	大阪市 東淀川区	123.2	84 731	高知県	室戸市	118.4	8 025
25	青森県	青森市	123.0	138 699	北海道	天塩郡 豊富町	118.3	2 160
26	青森県	北津軽郡 鶴田町	122.9	6 615	奈良県	高市郡 明日香村	118.1	3 063
27	青森県	北津軽郡 板柳町	122.7	6 907	山形県	最上郡 鮭川村	117.7	2 493
28	北海道	空知郡 上砂川町	122.7	1 832	福岡県	田川郡 大任町	117.6	3 015
29	岩手県	下閉伊郡 岩泉町	122.4	5 188	和歌山県	東牟婁郡 太地町	117.5	1 783
30	大阪府	大阪市 平野区	122.2	92 075	茨城県	神栖市	117.4	44 318

注:1)人口は総務省統計局「平成22年国勢調査」に基づき、不詳を按分した日本人人口を用いている。  
 2)「東日本大震災による死亡」とは、市区町村に届けられた死亡届等(※)を基に作成された人口動態調査死亡票に、東日本大震災による死亡であると考えられる記載があったものである。  
 ※戸籍法(昭和22年法律第224号)の規定による。「等」は官公署からの報告をいう。

## 参考 2

### ベイズ推定とは

小地域間の比較や経年的な動向を合計特殊出生率や標準化死亡比でみる場合、出生数や死亡数が少ない場合には、数値が大幅に上下することがあり、その地域の出生、死亡の動向を把握することが一般に困難である。これは、標本数（出生数や死亡数）が少ないため、偶然変動の影響を受けやすく、数値が不安定な動きを示すことがあるためである。

このような場合、観測データ以外にも対象に関する情報を推定に反映させることが可能なベイズ推定が、合計特殊出生率、標準化死亡比の推定にあたっての有力な手法となる。

具体的には、当該市区町村を含むより広い地域である都道府県の出生、死亡の状況を情報として活用し、これと各市区町村固有の出生数、死亡数等の観測データを総合して当該市区町村の合計特殊出生率、標準化死亡比を推定するという形でベイズ推定を適用し、数値を算出した。

このように、ベイズ推定の手法を適用することにより、小地域に特有のデータの不安定性を緩和し、安定的な推定を行うことが可能となる。

